

町 長	副町長	院 長	副院長	事務長	事務次長	合 議

別記様式第4号

会 議 結 果 等 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文 書 番 号	
		決 裁 期 日	
名 称	平成21年度 第1回 上富良野町立病院運営審議会 報告		
日 時	平成21年5月29日(金) 午後6時00分から午後7時15分まで		
場 所	上富良野町役場 審議室		
出席者	5人の委員全員出席、向山町長、事務長、事務次長、長岡主査、長谷川主任		
	1 委員の任命と委員長と副委員長の選任		
	町長から、5名の委員を任命した。		
	北川昭雄氏、鎌田孝徳氏、大場惣蔵氏、松岡龍雄氏、中沢正子氏が任命され、委員長に北川昭雄氏が選任され、委員長から職務代理に鎌田孝徳氏が指名された。		
	2 平成20年度決算報告について		
	別紙資料1 - 1により説明し、原案とおり承認された。		
	3 その他		
	(1) 平成21年度病院事業会計の収支予測について		
	別紙資料1 - 2により説明し、原案とおり承認された。		
	(2) 「上富良野町立病院の現状について(資料2)」と「上富良野町立病院改革プラン(資料3)」について説明した。		
	救急の維持と看護師不足について協議した。		

向山町長 北川委員長 それぞれ挨拶

### 1 平成20年度の病院事業収入と支出について

別紙資料により説明し、承諾を得た。

### 2 平成21年度の病院事業予算について

老健会計の収益から人件費を主として支出し、その後、病院会計から支出することで説明した。

- ・本件については、公立病院のガイドラインの効率化は病院会計で達成率を確認すると思われ、本件のような対応したい。

### 3 職員定数の改正について

看護業務の円滑な推進には、看護師数の確保が必要であり、現在の47名の職員数は、常勤医師や看護師の前倒し採用は難しいため、50名に改正したい。

- ・改正後、即50名の採用をするもので無く、例えば、看護師から退職願が出た場合は、これらの業務の引継ぎも兼ねて採用するものであり、臨機応変な職員採用計画が立てられることにより、円滑な病院経営を目指すものである。

### 4 公立病院ガイドラインと町立病院改革プランについて

- ・20年12月1日に介護療養型老人保健施設に転換したため、病院機能の見直しを実施した。
- ・病院の再編とネットワーク化については、富良野協会病院は上富良野の医療ニーズに対応できる状態ではないため、現在の町立病院の機能を維持していくことで計画している。

- ・内容については了承し、3月に北海道への提出を進める。

## 5 公立病院の財政措置について

- ・別紙により説明した。
- ・今後も関係機関を通じて、制度改正を求めていく。